

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和 6 年 3 月 26 日（火曜） 9 時 30 分～10 時 45 分
場 所	大阪市役所本庁舎 5 階秘書課会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与) : 清水特別参与 (職員等) : 政策企画室（市民情報部長、広報担当課長 外）
論 点	令和 6 年度広報紙及び令和 5 年度企画広報について
主 な 意 見	（令和 6 年度広報紙について） ・紙面への問い合わせ先を表示する際に、黒白コントラストが目立ちすぎるとのことだが、帯（大阪市民のみなさんへ）で使用している紺色にすれば、少しトーンが落ちつつも目立つのではないか。 ・情報面の各記事タイトルについて、鮮やかな背景色で白抜き文字は、紙面全体に占めるタイトルの数が多いと見にくいとため、避けた方がよい。 ・広報紙の制作事業者には、まず、記事の見出しが目立つ構成での制作を依頼するとよい。また、記事内容に合わせて帯や背景の色分けを行う手法は、継続することで意図が浸透する程度である。 ・制作事業者には、紙面における各記事の視覚効果、きれいな記事を作ることだけに囚われず、紙面全体のバランスを見て制作いただくように伝えればよいのではないか。 （令和 5 年度企画広報について） ・本年 1 月から 2 月にかけて行った、子育て情報や防災情報に関する Osaka Metro 駅掲示板への大判ポスター掲示や WEB 広告により、大阪市公式 LINE の友だち登録者数が順調に増加したとのことだが、年始の能登半島地震によって、世の中の防災意識が高まっているという背景も全体の分析の基礎として必要であると思う。 （その他） ・リニューアルした大阪市ホームページのトップページ写真について、オリジナル撮影をする際は、大阪市の広報として求めるテーマを明確にし、しっかりと具体的に指示をすることが大事である。
結 論	本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説 明 等 資 料	
備 考	
関 係 所 属 （ 部 課 ）	政策企画室市民情報部広報担当